

# A S C A尾張・名古屋A B C級認定大会

2022年11月26日(土)～11月27日(日) 春日井市温水プール(50m)

順位	氏名	チーム名	学年	タイム	PB	順位	氏名	チーム名	学年	タイム	PB
No.2 男子 中学生以上 200m 自由形 T決勝						No.34 男子 小学生 200m 自由形 T決勝					
14位	石川 欧亮	1toSWIM	中1	2:26.76	🏊	14位	山下 樟	1toSWIM	小4	2:37.08	🇯🇵
No.5 女子 中学生以上 100m 背泳ぎ T決勝						No.37 女子 小学生 50m 自由形 T決勝					
10位	三好 緩菜	1toSWIM	中1	1:20.26	🏊	51位	新田 紗良	1toSWIM	小6	34.83	🏊
No.9 女子 中学生以上 50m 自由形 T決勝						59位 安東 莉結 1toSWIM 小4 35.32 🇯🇵					
8位	玉置 侑衣	1toSWIM	中1	29.34	🏊	113位	小栗 莓果	1toSWIM	小4	38.76	🇯🇵
No.10 男子 中学生以上 50m 自由形 T決勝						No.38 男子 小学生 50m 自由形 T決勝					
4位	則竹 琉成	1toSWIM	高2	26.11	🏊	150位	安部 泰成	1toSWIM	小2	48.02	🇯🇵
12位	則竹 凱成	1toSWIM	中2	28.11	🏊	102位	安部 誠真	1toSWIM	小4	40.80	🇯🇵
30位	石川 欧亮	1toSWIM	中1	30.94	🏊	94位	神田 明人	1toSWIM	小1	39.78	🇯🇵
40位	山口 永遠	1toSWIM	中1	33.40	🇯🇵	46位	石川 稜真	1toSWIM	小4	35.04	🏊
No.17 女子 中学生以上 200m 背泳ぎ T決勝						No.39 女子 小学生 50m バタフライ T決勝					
5位	三好 緩菜	1toSWIM	中1	2:47.96	🇯🇵	51位	小栗 莓果	1toSWIM	小4	46.38	🏊
No.20 男子 中学生以上 50m バタフライ T決勝						5位 丹所 潤瑠 1toSWIM 小5 33.83 🇯🇵					
1位	則竹 琉成	1toSWIM	高2	26.96	🇯🇵	No.40 男子 小学生 50m バタフライ T決勝					
6位	則竹 凱成	1toSWIM	中2	30.20	🇯🇵	65位	安部 泰成	1toSWIM	小2	59.12	🇯🇵
13位	山口 永遠	1toSWIM	中1	35.39	🏊	31位	藤田 幸希	1toSWIM	小4	39.70	🇯🇵
	西脇 尚	1toSWIM	中2	棄権		No.41 女子 小学生 50m 背泳ぎ T決勝					
No.22 男子 中学生以上 100m 自由形 T決勝						14位 安東 莉結 1toSWIM 小4 42.37 🇯🇵					
	西脇 尚	1toSWIM	中2	棄権		No.42 男子 小学生 50m 背泳ぎ T決勝					
No.31 女子 中学生以上 800m 自由形 T決勝						48位 神田 明人 1toSWIM 小1 54.32 🇯🇵					
1位	玉置 侑衣	1toSWIM	中1	9:27.90	🇯🇵	39位	安部 誠真	1toSWIM	小4	50.91	🇯🇵
						No.43 女子 小学生 200m 個人メドレー T決勝					
						5位 丹所 潤瑠 1toSWIM 小5 2:45.73 🏊					
						No.44 男子 小学生 200m 個人メドレー T決勝					
						42位 石川 稜真 1toSWIM 小4 3:14.18 🏊					
						No.48 男子 小学生 100m 自由形 T決勝					
						38位 藤田 幸希 1toSWIM 小4 1:17.81 🇯🇵					
						16位 山下 樟 1toSWIM 小4 1:11.62 🏊					



コロナ禍で思うように大会が開催されない中、上記のようにABC級認定大会が今回、無観客ながら開催されました。通常は認定バッヂや認定記録証が発行される大会ですが、大会主催が経費的に厳しくなる中、名古屋地区、尾張地区合同開催とし、参加賞等を無くしても、公認大会として初心者選手達の活躍の場が無くなることのないように、強い熱意とやり繰りで開催されました。その甲斐あって、1toSWIMの選手コースの新人2名が公認大会に無事デビューすることができました。選手として第一歩を歩み始めたのは、安部誠真くん(小4)泰成くん(小2)兄弟、FINA公認スタンプのついた水着に、レース用メッシュキャップ、その上にレース用シリコンキャップを装着し高いスタート台から飛び込むドキドキのレースを、練習の成果を十二分に発揮し見事に完泳。レース経験の浅い選手の失格が相次ぐ中、2名ともルールを守り、泳形を崩すことなく泳ぎ切りました。先日の東海ブロック短水路大会に出場した神田明人くん(小1)は前回の失敗を挽回する見事な泳ぎで、50m自由形では小学1年生ながら40秒切の39秒78の好記録をマーク。今後の活躍が楽しみです。この大会は公認記録を作っておくことも目標の1つで、普段レースに出場しない種目に参加した選手も課題を見つけ、明日からの練習に励むものと期待しています。12月からは選手コースに新しい仲間も増える予定です。皆様引き続き応援よろしくお願い致します。 一田